

事前評価個表

整理番号	3
------	---

地域（地区）名	<small>さんぼちかみきた</small> 三八上北	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	青森県	対象市町村	<small>はちのへし</small> 八戸市ほか15市町村
事業実施期間	R2年度～R6年度（5年間）	事業実施主体	県、市町村、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は、青森県の南東部に位置し、対象民有林は110千ha（民有林率58%）、うち人工林は67千ha（人工林率61%）で、11齢級にピークを持つ齢級構成となっている。</p> <p>しかしながら、近年、林業採算性の低下や森林所有者の経営意欲の低迷により手入れが遅れた森林が増加するなど、森林の有する水源涵養機能等の公益的機能の発揮に支障をきたすおそれがあり、造林や間伐など効率的な森林整備が求められている。</p> <p>本県では、青森県森林・林業基本方針に基づき、主伐・再造林等による森林資源の持続的な循環システムの構築を図ることとしており、本地区においては、森林施業の集約化や路網整備、低密度植栽や一貫作業システムの導入など施業の低コスト化を着実に図りながら、森林の有する公益的機能を高度に発揮させ、間伐材等の利用を通じて資源循環型社会の構築を目指すこととしている。</p> <p>このため、三八上北地域森林環境保全整備事業計画を作成し、森林整備を計画的に実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：11,645ha 人工造林、下刈り、枝打ち、除伐、間伐等</p> <p>総事業費：7,717,122千円（税抜き 7,015,565千円）</p>
費用便益効果分析結果	<p>B/C = 5.45</p> <p>（総便益（B）=56,002,499千円、総費用（C）=10,278,020千円）</p>
評価結果	<p>必要性： 森林整備の必要な森林が多く存在するとともに、森林の公益的機能の発揮や大型木材加工施設及び木質バイオマス発電所等への木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性： 費用便益分析の結果から十分な効率性が認められるとともに、本事業を活用した計画的な森林整備及び路網整備により、施業地の集約化や生産コストの縮減が図られることから、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性： 県内民有林の約半分を占める本地域の特性を踏まえ、森林資源の循環利用を行いつつ、森林の有する公益的機能の発揮を図る為、造林や間伐等適切な実施を計画しており、事業の有効性が認められる。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：青森県

地域(地区)名：三八上北^{さんぱちかみきた}

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	11,189,926	
	流域貯水便益	3,030,985	
	水質浄化便益	10,710,534	
山地保全便益	土砂流出防止便益	11,255,876	
環境保全便益	炭素固定便益	15,006,034	
木材生産棟便益	木材生産確保・増進便益	4,809,144	
総 便 益 (B)		56,002,499	
総 費 用 (C)		10,278,020	
費用便益比	$B \div C = \frac{56,002,499}{10,278,020} = 5.45$		

